

# 市の木・花・鳥が決定しました

市の木は「けやき」、市の花は「ゆうがお」、市の鳥は「うぐいす」に決定しました。有識者や公募委員の11人からなる下野市市の木・花・鳥制定選考委員会（伊澤克雄委員長）を組織し、また、広く市民から採用候補となるものを募ったところ249名から応募がありました。委員会ではその結果を踏まえ、「市らしさが感じられる」、「市を象徴する」、「市のイメージにふさわしい」などの観点から検討を進め市長に提言しました。市の木・花・鳥を決定した理由は次のとおりです。

## 市の木

### けやき

風よけの屋敷林のほか公園や街路樹などに植栽されて親しみがある上、半球状に伸びる枝が、市民が手を取り合って育ちゆく様を象徴するのにぴったりです。



## 市の花

### ゆうがお

純白で清らかな花であるほか、栽培面積、生産量とも全国1位を誇るかんぴょうの花として市内で最も親しまれています。かんぴょうを特産品としてさらに広め、全国に市をアピールできます。



## 市の鳥

### うぐいす

春になると市内の至る所で鳴き声を聞くことができ、心を癒すとともに希望と元気を与えます。また、うぐいすがすむ場所は自然が豊かな場所であることから、自然を大切にするとともに、市民が希望と元気をもって進むことのできる市であってほしいと願うものです。



市では、今後市民に定着するよう各種事業等においてPRに努めます。また採用者、応募者の中から抽選で記念品を贈呈します。